

## 令和7年度 コミュニティ・スクール推進校事業 会議録

会議の名称	田口山小学校学校運営協議会		
開催日時・公開等	令和7年	10月1日 ( 水 )	
会議の公開等	公開		
開催事前告知	令和7年	9月24日 ( 水 )	
開催後議事録等の周知	令和8年	3月23日 ( 月 )	
出席者	(1号委員) 校区コミュニティ協議会 交通対策協議会 支部長 入江 秀年 氏 (3号委員) エプロンクラブ代表 市川 洋子 氏 (4号委員) 関西大学 教育推進部 教職支援センター 丸岡 俊之 氏 ・事務局: 校長・教頭		
欠席者	(2号委員) 令和7年度PTA会長 中山 智博氏		
案件名	(1) 授業参観 (2) 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について (3) 学校の働き方改革について (4) 今後の予定について		
提出された資料等の名称	(1) 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について(案) (2) 学校の働き方改革について		

### 会議内容

<p><b>【校長より】</b> ・資料に沿って、説明。</p> <p><b>【学校運営委員さんからのご意見】</b> ・国語で、成果が見られた設問の考察に、普段から「なぜ」「どうして」そう思ったのか等の根拠を明確にしなが ら、考えを深める授業を大切にされてきたと記載がある。また、算数の成果のみられた設問の考察に「日々の学習 の中で、自分の考えを図や表など用いて根拠をもって問題解決に取り組んできた」と記載がある。子どもたちの 学力をつけるには、普段の授業の取組みが大事。 ・国語で、課題が見られた設問の考察に、「粘り強く考えることができていない実態」と記載があり、授業において は、子どもたちが自然と粘り強く考えたいくなるような課題を普段の授業で設定することも大切。 ・「自分にはよいところがあると思いますか。」では、昨年度より19ポイント上回る結果となり、昨年度は、子どもた ちの自己肯定感が課題であると聞いていたため、喜ばしい結果である。学校の取組みの成果と感ずる。</p>
---